

## 事業活動温暖化対策計画書 兼 実施状況等報告書

### 1 事業者等の概要

氏名又は名称	株式会社 八光					
代表者名	氏名	高橋 浩	役職名	代表取締役社長		
主たる事務所の所在地	長野県千曲市大字磯部1490					
主たる事業の分類	大分類	E 製造業				
	中分類	27 業務用機械器具製造業				
主たる事業の概要	医療用機械器具製造業					
制度に該当する要件	<input checked="" type="checkbox"/>	条例第12条第1項第1号及び条例施行規則第4条第2項第1号に該当する事業者				
	<input type="checkbox"/>	条例第12条第1項第1号及び条例施行規則第4条第2項第2号に該当する事業者				
	<input type="checkbox"/>	条例第12条第1項第2号に該当する事業者				
	<input type="checkbox"/>	上記以外（任意提出）の事業者				
		基準年度実績	最終年度の目標	第一年度報告	第二年度報告	第三年度報告
原油換算エネルギー使用量	kl	1,782	1,729	1,781	1,693	1,620
エネルギー起源二酸化炭素排出量	t-CO <sub>2</sub>	3,571	3,464	3,559	3,342	3,211
その他ガス排出量合計	t-CO <sub>2</sub>	0		0	0	0
自動車の台数	台	16		16	16	16
自動車からの排気ガス合計	t-CO <sub>2</sub>	13				

### 2 基準年度、計画期間及び報告対象年度

基準年度	2019	年度
------	------	----

計画期間	2020 年度～	2022 年度
------	----------	---------

報告対象年度	2022	年度
--------	------	----

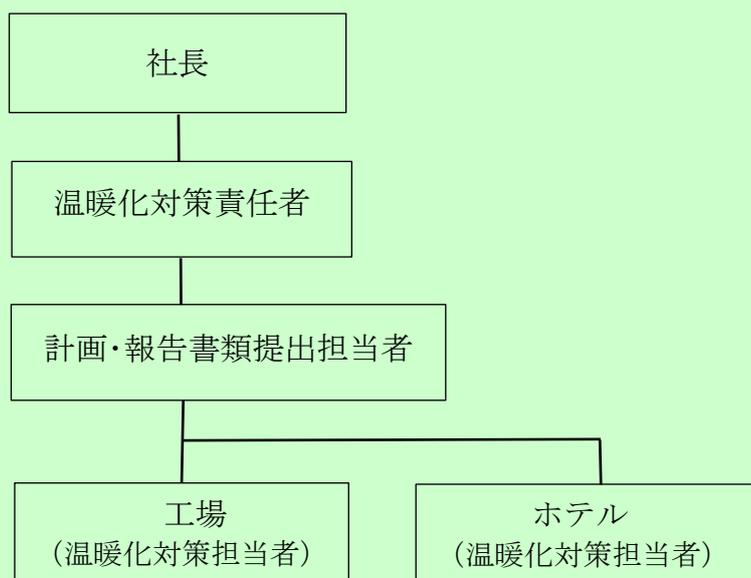
### 3 計画書（報告書）の公表方法等

<input type="checkbox"/>	ホームページ	閲覧可能な場所 : 本社工場内 時間 : 9時～17時 担当部署、連絡先 : 生産技術部 TEL 026-275-0121 内線247
<input checked="" type="checkbox"/>	印刷物の閲覧	
<input type="checkbox"/>	その他	

#### 4 温室効果ガス排出抑制のための基本方針

株式会社八光は、長野県環境基本条例の基本理念に基づき、化石燃料、電気エネルギーなどのすべてのエネルギーが社会、経済、国民生活、更には地球環境に及ぼす影響を十分認識し、当社で働く一人ひとりが、企業活動の全域で使用するエネルギーの効率化・合理化に取り組む

#### 5の1 温室効果ガス排出抑制のための組織体制



#### 5の2 温室効果ガス排出抑制のための会議体等の名称及び開催頻度

省エネ推進委員会 (年5回開催)

様式1号  
(総括票)

6の1 エネルギー起源二酸化炭素の排出抑制に係る目標及び実績

基準年度	基準排出量	3,571	t-CO <sub>2</sub>	売上金額	49	単位	億円
2019年度	調整後排出量	3,571	t-CO <sub>2</sub>	基準原単位	72.88	t-CO <sub>2</sub> /	億円
目標年度	目標排出量	3,464	t-CO <sub>2</sub>	目標原単位	70.69	t-CO <sub>2</sub> /	億円
2022年度	目標削減率	3.00	%	目標削減率	3.00	%	
目標設定に関する説明	温室効果ガスの排出量目標を達成するため、以下の項目を重点的に取り組む ①蛍光灯照明のLEDランプへ更新 ②老朽化エアコンを省エネ効果の高いものへの更新 ③高効率変圧器への更新						
第一年度	排出量	3,559	t-CO <sub>2</sub>	売上金額	47	単位	億円
	削減率	0.33	%	原単位	75.72	t-CO <sub>2</sub> /	億円
2020年度	調整後排出量	3,559	t-CO <sub>2</sub>	原単位削減率	-3.90	%	
	削減率	0.33	%				
排出量等の増減理由	LEDランプ、エアコンの更新、高効率変圧器の更新、省エネパトロールによる対象設備の管理維持状況の監視を行い二酸化炭素排出抑制に努めたが、目標排出量を達成することができなかった。また、新型コロナウイルス感染症の影響を受けホテル部門の売上が大幅に減少したため、原単位でも目標を達成することができなかった。						
第二年度	排出量	3,342	t-CO <sub>2</sub>	売上金額	51	単位	億円
	削減率	6.41	%	原単位	65.53	t-CO <sub>2</sub> /	億円
2021年度	調整後排出量	3,342	t-CO <sub>2</sub>	原単位削減率	10.08	%	
	削減率	6.41	%				
排出量等の増減理由	LEDランプ、エアコン、コンプレッサーの更新を行い、また、省エネパトロールによる対象設備の管理維持状況の監視を実施した結果、電気使用量が減少し、売上金額も増加したことにより排出量で6.41%、原単位で10.08%削減することができた。						
第三年度	排出量	3,211	t-CO <sub>2</sub>	売上金額	53	単位	億円
	削減率	10.08	t-CO <sub>2</sub>	原単位	60.58	t-CO <sub>2</sub> /	億円
2022年度	調整後排出量	3,211	t-CO <sub>2</sub>	原単位削減率	16.87	%	
	削減率	10.08	%				
目標の達成状況及び排出量の増減理由	太陽光発電設備の導入、エアコン、コンプレッサーの更新、また、省エネパトロールによる対象設備の管理維持状況の監視を実施した結果、電気使用量が減少し、売上金額も増加したことにより排出量で10.08%、原単位で16.87%削減することができた。						

様式1号  
(総括票)

6の2 エネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出抑制に係る目標及び実績

基準年度	基準排出量	0	t-CO <sub>2</sub>			単位	
2019 年度	調整後排出量		t-CO <sub>2</sub>	基準原単位		t-CO <sub>2</sub> /	
目標年度	目標排出量		t-CO <sub>2</sub>	目標原単位		t-CO <sub>2</sub> /	
2022 年度	目標削減率		%	目標削減率		%	
目標設定に関する説明							
第一年度	排出量	0	t-CO <sub>2</sub>			単位	
	削減率		%	原単位		t-CO <sub>2</sub> /	
2020 年度	調整後排出量		t-CO <sub>2</sub>	原単位削減率		%	
	削減率		%				
排出量等の増減理由							
第二年度	排出量	0	t-CO <sub>2</sub>			単位	
	削減率		%	原単位		t-CO <sub>2</sub> /	
2021 年度	調整後排出量		t-CO <sub>2</sub>	原単位削減率		%	
	削減率		%				
排出量等の増減理由							
第三年度	排出量	0	t-CO <sub>2</sub>			単位	
	削減率		%	原単位		t-CO <sub>2</sub> /	
2022 年度	調整後排出量		t-CO <sub>2</sub>	原単位削減率		%	
	削減率		%				
目標の達成状況及び排出量の増減理由							

様式1号  
(総括票)

6の3 自動車の使用に伴う二酸化炭素の排出抑制に係る目標及び実績

基準年度	基準排出量	13	t-CO <sub>2</sub>			単位	
2019年度				基準原単位		t-CO <sub>2</sub> /	
目標年度	目標排出量		t-CO <sub>2</sub>	目標原単位		t-CO <sub>2</sub> /	
2022年度	目標削減率		%	目標削減率		%	
目標設定に関する説明							
第一年度	排出量		t-CO <sub>2</sub>			単位	
				原単位		t-CO <sub>2</sub> /	
2020年度	削減率		%	原単位削減率		%	
排出量等の増減理由							
第二年度	排出量		t-CO <sub>2</sub>			単位	
				原単位		t-CO <sub>2</sub> /	
2021年度	削減率		%	原単位削減率		%	
排出量等の増減理由							
第三年度	排出量		t-CO <sub>2</sub>			単位	
				原単位		t-CO <sub>2</sub> /	
2022年度	削減率		%	原単位削減率		%	
目標の達成状況及び排出量の増減理由							

7 重点対策の実施状況

段階	番号	対策名称	基準年度	実施予定	第一年度	第二年度	第三年度	備考
I～II	I-1	燃料使用量等の定期的な把握						
	I-2	エコドライブの励行						
III	III-1	次世代自動車の導入計画						
IV	IV-1	次世代自動車の導入						

様式1号  
(総括票)

8 排出抑制目標達成のための具体的な措置

番号	区分	区分 番号	対策内容	計画		状況	
				実施予定 年度	削減見込量 (t-CO <sub>2</sub> )	実施 年度	推計削減量 (t-CO <sub>2</sub> )
1	エネ起	380752	LEDの導入	2020～ 2021	7	2020～ 2021	13
2	エネ起	330299	空気調和設備の更新(効率の向上)	2020～ 2022	18	2020～ 2022	76
3	エネ起	350699	高効率(低損失)変圧器の採用	2020	2	2020	2
4	エネ起	360799	コンプレッサーの更新(効率の向上)			2021	8
5							
6							
7							
8							
9							
10							

9 自然エネルギー源利用設備等の導入計画及び状況

機器の種類	単位	基準年度	導入計画	第一年度	第二年度	第三年度
太陽光発電設備	kW					160

様式1号  
(総括票)

10 県内の工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素の排出実績 (所、t-CO<sub>2</sub>)

工場等の規模 (原油換算エネルギー使用量)	基準年度		第一年度		第二年度		第三年度	
	工場等数	排出量	工場等数	排出量	工場等数	排出量	工場等数	排出量
3,000k1以上								
1,500k1以上 3,000k1未満								
1,500k1未満	2	3,571	2	3,559	3	3,342	3	3,211
合計	2	3,571	2	3,559	3	3,342	3	3,211

11 県内の工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出実績 (t-CO<sub>2</sub>)

ガスの種類	基準年度	第一年度	第二年度	第三年度
非エネルギー起源 CO <sub>2</sub>	0	0	0	0
CH <sub>4</sub>	0	0	0	0
N <sub>2</sub> O	0	0	0	0
HFC	0	0	0	0
PFC	0	0	0	0
SF <sub>6</sub>	0	0	0	0
NF <sub>3</sub>	0	0	0	0
合計	0	0	0	0

12 次世代車使用台数等の導入状況 (台)

自動車種別	基準年度	第一年度	第二年度	第三年度
プラグイン・ハイブリッド自動車	0			
電気自動車	0			
燃料電池自動車	0			
クリーンディーゼル自動車	0			
その他 (ハイブリッド等)	0			
合計	0	0	0	0
自動車総数	16	16	16	16
次世代車導入割合				

様式1号  
(総括票)

1.3 交通対策状況

区分	実施内容
公共交通機関の利用促進	特になし
自転車の利用促進	ノーマイカー通勤ウィークを計画し実施する(2回/年)
来客者の交通対策	該当せず
物流の合理化	特になし

1.4 環境配慮活動状況

環境配慮活動	活動内容の詳細		
	実施内容		実施年度
<input checked="" type="checkbox"/> SDGs	長野県SDGs登録制度へ登録している		2021
<input type="checkbox"/> 環境マネジメントシステム	環境マネジメントシステムを導入している		
	名称		
<input type="checkbox"/> TCFD提言	気候関連財務情報開示タスクフォース(TCFD) 支持を表明している		
<input type="checkbox"/> グリーンボンド	グリーンボンドを発行している		
<input type="checkbox"/> ESG投資	ESG対話プラットフォームに登録している		
<input type="checkbox"/> SBT	SBT を策定済、またはコミットしている		
<input type="checkbox"/> RE100	<input type="checkbox"/>	RE100にコミットしている	
	<input type="checkbox"/>	再エネ100宣言RE Action へ参加している	
<input type="checkbox"/> その他			

1.5 自由記載欄

脱炭素化への取り組みとして、2022年度に太陽光発電設備を導入して自社で使用する電気の約5%程を再エネ電気に切替えました。今後は非化石証書等を活用することにより、2030年度には使用電気全体に占める再エネ電気の割合を50%とすることを目標に取り組んでおります。